映させていくのか伺います。 のまちづくりにどのように反 スタープランについて、今後

都市計画マスタープラン

世帯主に支給されますが、D 問 子育て世帯への給付金は 状況と市独自策の進展につ鎌ケ谷市における新型コロ 清

当しない場合でも市独自事業 支給されますが、DVの事例 該当すれば別居中の被害者に で生活必需品の購入が困難な感染症により自宅療養中の方 として支給しています。 は様々であり、国の要件に該 国の給付金では、要件に 松戸市では、新型コロナ

>被害等で別居中の女性への の延べ感染率は市内小中学校 います。本市でも実施してほ場合、市が買物代行を行って 民は4・2%であり、教職員 教職員は10・4%、鎌ケ谷市 を共有し、対応していきます 行等の支援が必要な方の情報 答 は2・5倍に及びますが、市 しいと考えますが、見解を伺 2月末現在、新型コロナ 保健所と連携し、買物代

支給について伺います。

巾制施行50周年を迎えた中での今後の ではどのような対策を行って

まちづくりについて 野 幸 議員

現在策定中の都市計画マ

こととしています。

企業誘致の検討を図っていく

に反映させていきたいと考え 位置づけ、今後のまちづくり ています。 体的な施策を実施計画などで これらの指針に基づき、具

のビジョンを伺います。 問 市長に今後のまちづくり

愛着を持って暮らしていける れが鎌ケ谷市を誇りに思い、 このまちに住む人それぞ

域交通の利便性が高い地区で 北千葉道路の沿道などは、広

あることから、産業の振興や

ように、

人一人の心に寄り

差 点 の 安 全

また、今後整備が予定される 空間として形成することとし、 沢地区を緑とふれあいのある もので、策定中の案では、中 は、まちづくりの指針となる

対 策 つ い 7

谷

宏

議員

れかに該当する交差点とされ 過去2年間で2件以上発生、 ています。1つ目は歩車分離 指針では、3つの条件のいず を導入する条件を伺います。 ができたと考えられる事故が 式信号であれば防止すること 歩車分離式信号に関する 交差点に歩車分離式信号 の安全性の向上と交差点処理 特に確保する必要があり、導 で児童生徒、幼児、 能力の改善を図ることができ 量が多く、導入により歩行者 右左折の車両と歩行者の交通 入要望があること。3つ目は び身体障がい者などの安全を 高齢者及

答 交通安全対策を検討する対策について伺います。 交差点における今後の安 交通安全対策を検討する

れること。2つ目は公共施設

または危険性が高いと見込ま

大

津川

流 域

の

治水

対

策に

つ

い

て

高齢者が安心して暮らせる取り組みにつ

인

村

潤

議員

いて問う

氏

議員

答教職員 先行して実施しています。ま 圏 教職員のワクチン接種を 策を徹底しています。 た、3密を避けるなど感染対



を目指します。 添った住みやすいまちづくり

第三中学校の各通学路に当た

北部小学校、西部小学校

北部公民館、第三中学校

員

の

本市のイメージを具体化すべ 未来に向かって成長していく 財政的な制約はありますが しっかりと取り組んでい



や協議を行い、引き続き実施 中で、歩車分離式信号の設置 可能な安全対策を警察と検討 ットを踏まえ警察と意見交換 について、メリットやデメリ

していきます。

多忙感と大きな相関がみられ 調査によると、学級担任や部分です。千葉県教育委員会の 活動顧問といった校務分掌は 勤務時間は1日7時間45 教職員の勤務実態につい

てはいかがですか。

道を設置できない道路などに スペースなどの制約により歩 者空間の確保がありますが、

ついては、防護柵や歩車分離

改革を進めていく必要があり 年層への支援や働き方の意識 間が長くなる傾向があり、若 経験の浅い教諭等は在校等時

習はどのように行っています るを得ない時、児童生徒の学 先生が急遽休みを取らざ

ICTを使った自学自習

部公民館付近や長谷津沿いな 回発生しています。主に、北 下浸水が11回、道路冠水が17 南初富、串崎新田において、 台風や集中豪雨による床上床 佐津間、粟野、北初富、 令和2年度までの10年間 水害の状況を伺います。

で連携し対応しています。 保護者が文書や緊急メール等 全な登下校のため、市と学校、 路冠水が発生しています。安 付近と串崎新田水路沿いで道 栗野コミュニティセンターの 北側の墓地、 浸水対策について伺いま 入道溜交差点、

たか伺います。

新型コロナウイルスの感

コロナ禍でどのように変わっ

防に関する講座や通

いの場な

どが中止となり、

活動への参

地域で実施されている介護予

繁

議員

高齢者を取り巻く状況が

南初富二丁目と五丁目に

生徒の安全確保について伺い間 通学路の冠水箇所と児童

ど7地区で被害が発生してい

の既存貯留池の隣接地を取得 ました。今後、 貯留施設3か所を整備してき 貯留量が合計約3千65トンの 留量とする計画です。 し、全体で約7千70トンの貯 串崎新田地区

働 き 方 関 に 俊 つ い 議員 て

校でも副担任の制度を検討し 業を進めています。 教科を入れ替えて調整し、 働き方の観点から、 教科担任制の場合は 授

もあります。また、教科担任 校には、教員を増員すること の要望及び協議により、教員 せんが、千葉県教育委員会へ 副担任をつけることはできま 人当たりの児童数が多い学 現状では、教員を増員し

制の導入も増えており、 の学級に複数の教員が関わる

標を設置し、また、運転者が る路側帯カラー舗装、グリー 歩行者空間を視覚的に把握す デジタル化の取り組みにつ 市民サービス向上にむけた市独

信にも取り組んでいきます。 かまがや安心eメールでの発 達手段の選択肢を広げるため、 をしているところですが、伝 を活用し、積極的な情報発信 見解を伺います。 みが必要と考えますが、市の く多くの市民に知らせるため、 症対策の情報などを、いち早間 新型コロナウイルス感染 プッシュ式の情報発信の仕組 市ホームページやSNS

継及び録画中継により配信しています。

インターネット議会中継を配信しています

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の模様を生中

は1面に掲載しています。

)鎌ケ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コード

市議会のホームページから、ご覧になれます。

の活用方法も検討していきま ていますが、今後は予約以外 種の予約にLINEを活用し る取り組みは必要で 高齢者がその恩恵を実感でき の見解を伺います。 ていくべきと考えますが、市 活用した見守り支援を検討し されており、デジタル技術を 今後さらに増えていくと予想 ひとり暮らしの デジタル機器を あり、 活用し、 冷齢者は

高

また、感染状況を考慮し、各 限されるようになりました。 く、高齢者の活動は著しく制 第4次鎌ケ谷市歩道等総合整備計画につ 加の減少で認知症の発症リス す。そのため、新型コロナウ クも高くなると言われていま

います。について、具体的な内容を伺 確保に重点を置いた歩道整備 障がい者、子どもなどの安全 策定方針にある高齢者、 な歩行空間の確保に努めてい 設置することで、安全・安心 ンベルトや視線誘導標などを 内

います。 ードレールの設置について伺もたちが多用する歩道へのガ もたちが多用する歩 保育園の近くなど、子ど

有効な対策としては歩行

近隣の方のご理解やご協力が 沿道の出入口付近の場合には 間がさらに狭くなることや、 幅員が狭い場合には歩行者空 設置しようとする歩道の

見守り支援について調査研究 していきます。

議員



齢者等に負担の少ない確実な

い自ての

は、警察などと協議し対策を 難な場所の安全対策について す。ガードレールの設置が困 必要となるなど課題がありま 講じていきます。

朗

議員

らい

者は、新型コロナウイルスに

転倒や入院、要介護状態にな

で、身体機能の低下を招き、 動量の減少が長期化すること の結果、身体活動量や社会活 加も制約を受けています。そ

りやすくなり、また、

、社会参

感染した場合、重篤化しやす

ます。基礎疾患を有する高齢

巻く環境は大きく変化してい 染拡大により、高齢者を取り

要となります。 ながりの3つのポイントが重 には、運動、栄養、人とのつ ながら健康維持に努めるため イルスの感染防止対策を行